

中学校 1年生 国語科 学習案内

1 目標

- ・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- ・ 筋道を立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができるようにする。
- ・ 言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

2 学習の進め方

【使用教科書】 「国語 1」(光村図書出版) 「新しい書写 一・二・三年」(東京書籍)

【副教材】 国語の学習・漢字ノート(ワークブック) 資料集(国語便覧)

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- ・ 学習の見通しをもち計画を立てたり、学習したことを振り返ったりしよう。
- ・ 学校図書館を活用して、学習や読書をしよう。
- ・ 自分の思いや考えを確かなものにしながらかえたり相手の考えを聞こうとしたりしよう。
- ・ 根拠を明確にしながらかえを書こう。
- ・ 聞き手に分かるように正確に音読したり、文章の形態や特長をいかしながら音読したりしよう。
- ・ 国語に関する用語や語句・漢字を確実に身に付けよう。辞書を活用しよう。
- ・ 先生の話や他の発表を聞き取り、要点をメモしたり必要に応じて質問したりしよう。
- ・ 聞き手に聞こえやすい速さ、大きさ、間の取り方を考え、分かりやすい言葉を選択して話そう。
- ・ 文字を丁寧に書き、書いた文章は語句の表記の仕方、使い方が正しいか確かめよう。
- ・ 板書されたこと・気付いたことなどを工夫してノートにまとめよう。

○家庭学習の例

- ・ 音読練習や漢字練習を繰り返してするほか、授業で学習した内容を中心に復習を行おう。
- ・ ワークなどを計画的に進め、授業で出された調べ学習などの課題にしていねいに取り組もう。
- ・ 読書に親しんだり新聞記事を継続して読んだりしてものの見方や考え方を広げるとともに、語彙を増やそう。
- ・ 学んだ語句や漢字を積極的に用いて日常生活の中から課題を見つけ、作文や毎日の記録を書こう。

○定期テストへの取組の例

- ・ テスト範囲に応じて教科書やノートを何度も読み返し、本文の内容や表現(新出漢字・語句)を理解し直そう。
- ・ 授業で配付されたプリントやワーク類を繰り返し活用し、復習しよう。

3 評価について

	観 点	評価の場面・方法
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができたかどうかを見ます。	・ 作文 ・ ノートやワークシートの記述内容 ・ テスト・小テスト
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	・ 筋道を立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにできたかどうかを見ます。	・ 発表の内容・スピーチ ・ 作文、感想文 ・ ノートやワークシートの記述内容 ・ テスト
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・ 言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養えたかどうか見ます。	・ 授業への取組 ・ 発表 ・ ノートやワークシートの記述内容 ・ テスト・小テスト

4 学習内容について

【国語】 評価の規準については★の単元のみ記載しています（書写はすべて記載）

月	テスト	単元	評価の規準
4		<ul style="list-style-type: none"> ・「朝のリレー」 ・「野原はうたう」 ★声を届ける ★書き留める ★言葉を調べる ★続けてみよう 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞き手を意識して速さ、声の強弱、間の取り方、言葉の調子、声の高さを工夫している。 ・線や矢印で情報を整理している。 ・これまでに読んだ本などを基に、印象に残った言葉を書き留めている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活やこれまでに読んだ本の中から題材を決め、情報を整理して「言葉の手帳」に書き込んでいる <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。（声を届けようとしている。） ・進んで日常生活の中から題材を決め、これまでの学習を生かして言葉の手帳を作ろうとしている。
5		<ul style="list-style-type: none"> ★「シンシュン」 ・情報を的確に聞き取る ・季節のしおり 春 ・情報整理のレッスン 比較・分類 ★情報を整理して書こう ・漢字 1 漢字の組み立てと部首 漢字に親しもう 1 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の心情や行動を表す言葉に着目して作品を読み進めている。 ・集めた情報を、観点に沿って比較したり、共通点を見つけて分類したりして整理している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場面ごとに会話や描写を整理して、登場人物の心情や関係の変化を捉えている。 ・目的や相手を意識して、情報を集めて整理し、説明の文章の構成を考えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場面の展開について、描写を基に積極的に捉え、学習課題に沿って感想を交流しようとしている。 ・集めた材料を粘り強く整理し、学習の見通しをもってわかりやすく説明しようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
6	定期①	<ul style="list-style-type: none"> ★「ダイコンは大きな根？」 ★「ちょっと立ち止まって」 ・思考のレッスン1 意見と根拠 ★話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する ・漢字に親しもう 2 ・文法への扉 1 言葉のまとまりを考えよう ★情報をあつめよう 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文中で比較がどのように使われているかを理解している。 ・筆者の主張と事例との関係を理解している。 ・声の大きさ、話す速さ、間の取り方などに注意しながらスピーチをしている。 ・グラフや文章の中の情報を関連づけて情報を整理し、引用のしかたや出典の示し方を理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「問い」と「答え」から中心的な部分を捉え、筆者の主張を理解している。 ・序論・本論・結論の段落のまとまりに着目し、要旨を捉えている。 ・聞き手を意識して話題を決め、話の内容を選んで整理している ・聞き手を想定し、伝えたいことが明確になるように、構成を考え、話す順番を工夫している。 ・調べたいテーマについて、本やインターネットを活用して情報を集め、整理し、伝えたいことを明らかにして書いている。 ・必要な情報に着目して要約し、内容を理解している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで要旨を把握し、学習の見通しをもって考えたことを伝え合おうとしている。 ・話の構成を粘り強く考え、学習の見通しをもってスピーチをしようとしている。 ・引用のしかたや出典の示し方について積極的に理解を深め、学習課題に沿ってそれらを使おうとしている ・文章の中心的な部分と付加的な部分について積極的に捉え、学習課題に沿って筆者の工夫を伝え合おうとしている。

7 8		<p>★詩の世界 ★比喩で広がる言葉の世界</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉 1 指示する語句と接続する語句 ・言葉を集めよう ・読書生活を豊かに ・読書を楽しむ ・本の中の中学生 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詩の中の語句の意味を捉えながら、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 ・表現の技法を理解し、表現を工夫して詩を書いている ・文中で使われている比喩の文脈上の意味を理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詩に描かれている情景を想像し、表現の効果を考えている。 ・自分の思いが読み手に伝わるように、言葉や表現を工夫して詩を書いている。 ・各段落の役割を理解し、要旨を捉えている <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって詩を創作しようとしている。 ・進んで要旨を把握し、学習課題に沿って言葉について考えを深めようとしている。
9 10	定期②	<p>★「大人になれなかった弟たちに…」 ★「星の花が降るころに」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞き上手になろう ・質問で話を引き出す ・項目を立てて書こう ・案内文を書く ・[推敲] 読み手の立場に立つ ・言葉 2 方言と共通語 ・漢字 2 漢字の音訓 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦争中という時代背景や、その中で暮らす人々の生活苦を理解している。 ・様子や動きを何かにたとえた表現を探し、どのような情景や気持ちをたとえているのか考えている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・描写に着目して、登場人物の行動や心情の変化を捉えている。 ・場面ごとの状況や、場面と人物などの描写を結び付けて、内容を読み深めている。 ・話し手のスピーチに耳を傾け、聞いたことを基に、質問のしかたを工夫して聞き、対話をしながら話を十分に理解しようとしている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に積極的に捉え、学習の見通しをもって朗読しようとしている。 ・進んで場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、学習の見通しをもって考えを伝え合おうとしている。
11	定期③	<p>★「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思考のレッスン2 原因と結果 <p>★根拠を示して説明しよう</p> <p>資料を引用してレポートを書く</p> <p>漢字に親しもう 3</p> <p>[話し合い]</p> <p>話し合いの展開を捉える</p> <p>★話題や展開を捉えて話し合おう</p> <p>グループ・ディスカッションをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音読を楽しもう ・「大阿蘇」 ・季節のしおり 秋 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者がどのような事実を基にどのような仮説を立てたかについて、理解している。 ・情報を整理し、自分の考えを裏づける資料やデータを選び、出典の示し方に気をつけながら引用している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の意見と、それを支える根拠との関係を考えている。 ・自分の考えに説得力をもたせるようなレポートの構成を考えている。 ・自分の考えを裏づける資料やデータを選び、アンケートで得られた情報を適切に関連づけて、考察を導き出している <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や展開について粘り強く考え、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめよう ・文章の構成や展開を粘り強く考え、学習の見通しをもってレポートを作成しようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・進んで話題の展開を捉え、学習課題に沿って話し合いにおける発言のしかたについて考えようとしている。
12		<ul style="list-style-type: none"> ・音読を楽しもう いろは歌 <p>古典の世界</p> <p>★蓬萊の玉の枝</p> <p>——「竹取物語」から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今に生きる言葉 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをまとめる際に、意見に対する根拠を考えている。 ・音読に必要な文語のきまり、古文特有のリズムについて理解し、その世界に親しんでいる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの話題や展開を捉え、互いの発言を結び付けながら考えをまとめている。 ・「蓬萊の玉の枝」に登場する人々の関係や思いに着目して読み、現

1	実力テスト	<p>★「不便」の価値を見つめ直す [書く] 根拠を明確にして、意見をまとめよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助言を自分の文章に生かそう ・作品の書評を書く ・漢字に親しもう4 ・文法への扉2 言葉の関係を考えよう ・読書に親しむ ・季節のしおり 冬 <p>★「少年の日の思い出」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字に親しもう5 ・文法への扉3 単語の性質を見つけよう 	<p>代の自分たちと比べ、古典の世界と現代の人々に共通する部分を考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「矛盾」や、「推敲」「蛇足」「四面楚歌」の基になった故事を調べ、どんな意味に使われるようになったか説明している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして朗読しようとしている。 ・進んで古文を音読し、学習課題に沿って描かれている古典の世界を想像しようとしている。 ・積極的に互いの発言を結び付けて考えをまとめ、学習の見通しをもってグループ・ディスカッションをしようとしている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見と根拠の関係に着目して、必要な情報を取り出し、整理している。 ・要約するための情報の整理のしかたを理解し、自分の考えをまとめるときに要約や引用を明確に示している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に沿って必要な情報を結び付け、要約している。 ・賛成か反対か、立場を明確にして、筆者の主張に対する自分の考えをまとめている。 ・立場を明確にして、自分の考えの根拠となる事例を挙げながら、意見をまとめて書いている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に必要な情報に着目して要約し、自分の考えを文章にまとめようとしている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場面描写の言葉や登場人物の心情を表す言葉に着目している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間・場所・出来事・語り手に着目して作品の構成や展開を捉えたり、具体的な表現を挙げてその効果について自分の考えをまとめたりしている。 ・登場人物の考え方や感じ方について、自分の考えをもっている。 ・別の人物を選び、その人物の心情や行動が明確になるように構成や展開を工夫して書いている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって別の人物の視点から文章を書き換えようとしている。
2	定期④	<p>★随筆二編</p> <p>★構成や描写を工夫して書こう</p> <p>体験を基に随筆を書く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉3 さまざまな表現技法 ・漢字3 漢字の成り立ち 漢字に親しもう6 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験や思いを伝えるために、情景や心情を表す言葉を適切に選んで使っている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み手に状況がイメージできるように、書く内容の中心が伝わるように、構成を工夫している。 ・書きだしや結び、出来事を、言葉を吟味し、描写を工夫して書いている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く文章の構成や展開を考え、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。
3		<p>★一年間の学びを振り返ろう</p> <p>要点をフリップにまとめ、発表する</p> <p>さくらの はなびら</p> <p>★学習を振り返ろう</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・声の大きさ、話す速さ、間の取り方などに注意しながら発表をしている。 ・情報の整理のしかたを理解して、要点をフリップにまとめる方法を理解している。 ・曲名と歌の一節を引用する方法を理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞き手や場に応じて、発表の言葉や表現を変えるなどの工夫をしている。 ・「観点」に見合った情報を集め整理し、内容が伝わる端的な言葉をフリップに書いている。

		<ul style="list-style-type: none"> ・詩の解釈を通して理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。 ・話すときは、聞き手の反応を踏まえて、伝えたいことが伝わるように表現を工夫している。 ・卒業式で歌ったり聞いたりしたい歌について、自分の思いや考えを繰り返すだけでなく、根拠となる事例を挙げて文章を書いている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集めた材料を積極的に整理し、今までの学習を生かして要点をフリップにまとめ、発表しようとしている。 ・今までの学習を生かして、それぞれの問題に粘り強く取り組もうとしている。
--	--	--

【書写】

学期	単元	評価の規準
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢・筆記具の持ち方 ・字形と配列を整える書き方 ・基本の点画の書き方 ・自分の書き方を見直そう ・点画の書き方と字形の整え方【大志】 ・仮名の書き方と字形 ・いろは歌 ・文字の大きさと配列【夏山の緑うつりし小窓かな】 ・情報を整理した書き方 ・楷書のまとめ ・案内の手紙を書こう ・文字の成り立ちと移り変わり 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校での学習を振り返り自分の書き方を見直している。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・点画の書き方と字形の整え方を理解して書いている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書き方や字形の特徴を理解して書いている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさや配列の整え方を理解して書いている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報を整理するための工夫を理解して書いている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楷書の書き方を理解して書いている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内の手紙を書くときに既習事項をどのように生かすか考えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を生かして進んで分かりやすい案内の手紙を書こうとしている。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・行書を書くときの動き ・点画の連続【日光】 ・点画の変化【大空】 ・行書のまとめ① ・伝統的な用具・用材 ・年賀状を書こう ・書き初めをしよう【夢の実現】【温故知新】【美しい緑】【早春】 ・職場訪問をしよう ・書いて味わおう「竹取物語」書写活用ブック（様々な書式・行書の部分の形・常用漢字表・人名用漢字表） 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書を書くときの特徴的な動きを理解して書いている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書の点画の連続について、書く動きと連続の仕方を理解して書いている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書の点画の変化について書く動きと変化の仕方を理解して書いている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書の点画の連続と点画の変化を理解して書いている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年賀状を書くときに、既習事項をどのように生かすか考えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を生かして進んで、行書で年賀状を書こうとしている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習を理解して書き初めを書いている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場面や目的に応じて既習事項をどのように生かすか考えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を生かして進んで、目的や場面にあった文字を書こうとしている。